

信書便協会

# 基礎的知識学ぶ

## 2理事が取り組み報告

信書便事業者協会（伊東博会長）は14日、名古屋市



内で東海ブロックの特定信書便事業者向け講習会を開いた。写真。会員らが、信書便事業の基礎的知識や応用について学んだ。

総務省信書便事業課の新蔵健一郎課長補佐が、事業の現状と制度の概要を説明。例文や送達方法、信書の定義をケース別Q&A集などを使って分かりやすく解説した。また、東海総合通信局の鈴木一司信書便管理官も、法令に基づく届出や申請事項について話した。

また、笠松利紀理事（毎日軽自動車運送協同組合）と、矢形修己理事（ナシヨナルヤガタ）がそれぞれ、「こうして事業を拡大した」「不屈の精神で事業を拓いた」と題して、自社での取り組みについて報告した。

（奥出 和彦）